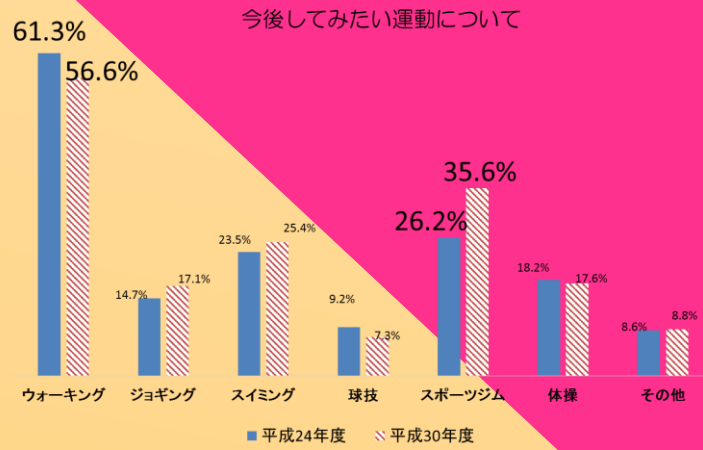


運動・身体活動

小さなことから骨・骨と
身近な運動 始めよう



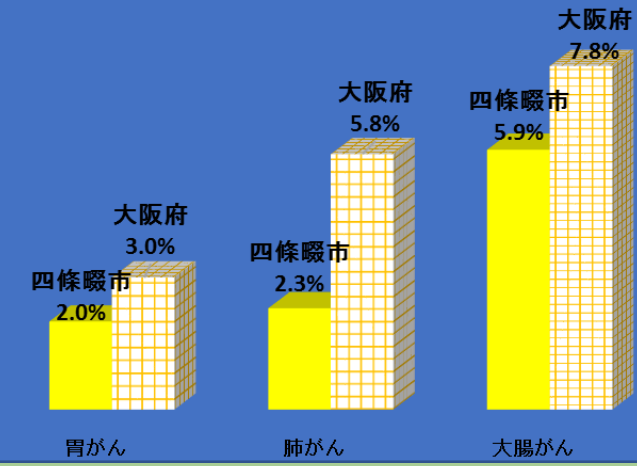
運動習慣者が増加しています。
20～40代の運動不足を感じる割合が多くなっています。

- ・運動習慣づくりのために、正しい知識の啓発を行います
- ・運動する機会の増加や、ウォーキングコースの啓発を行います

検(健)診

はやめ はやめの検(健)診で 家族みんなの安心を

- ・大阪府と比較してがん検診の受診率が低い
- ・市民の利便性に配慮した受診環境の整備
- ・未受診層への受診のきっかけづくりと勧奨方法の強化



歯

歯みがけば輝る 歯と健口

24本以上残存歯がある者の年齢別推

成人

24本以上歯がある人の割合が男女ともに30歳代から40歳代で大きく減少しています。

40歳代での残存歯数を増やすために、20～30歳代の方に対して、成人歯科健診や定期的な歯科健診の受診勧奨強化を行います。

介護予防

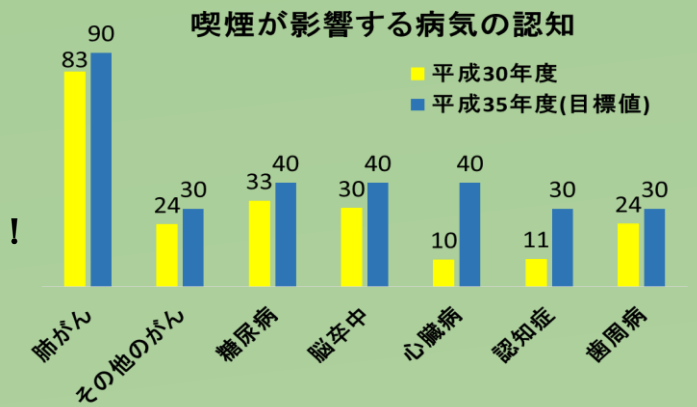
がんの早期発見・早期治療

生活習慣病予防

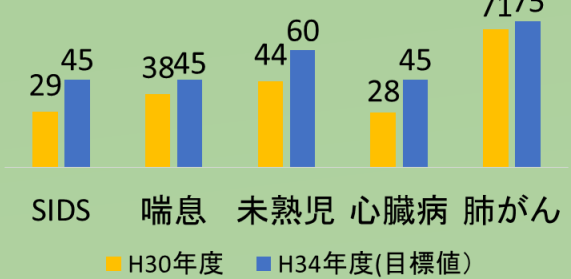
たばこ

やめようたばこ 守ろう健康

喫煙や、受動喫煙による健康への影響について知っている人を増やします！

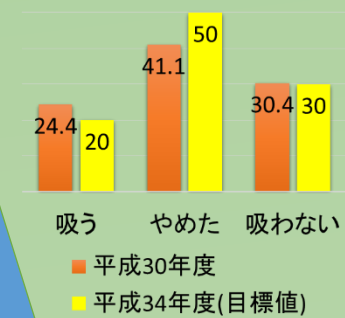


受動喫煙の害の認知

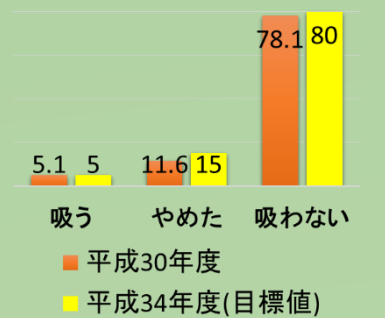


喫煙率の低下をめざします！
男性 24.4% → 20.0%以下
女性 5.1% → 5.0%以下

男性の喫煙状況



女性の喫煙状況

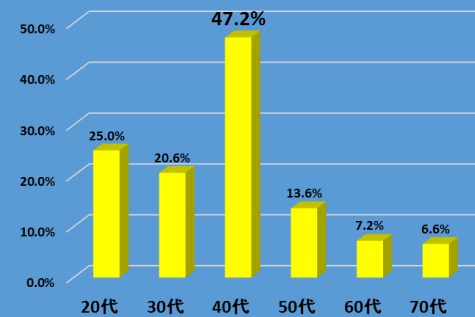


栄養・食生活

モリモリ野菜 3食楽しく

- ・40歳代の朝食欠食率 47.2%
- ・20～30歳代も朝食欠食率が高い

若年層と40歳代への朝食の大切さの啓発を強化！



乳幼児

むし歯保有率は、1歳6か月児健診、3歳6か月児健診ともに、大阪府と比較して低くなっています。むし歯保有率の更なる減少のために、乳幼児期から口腔衛生の指導や啓発を行い、お口の健康について正しい知識を深めることができるよう、保護者に対して学習の機会をつくります。

なわて健康プランⅡ【中間評価】

「健康なわて21」後継計画

【変遷】

